



スマイル 第21弾 行こう!!紅葉狩りと腕念珠作り体験へ

開催報告 令和4年10月18日開催



天気が不安でしたが、晴天に恵まれました(≥▽≤)高原野菜を購入し、美味しいお蕎麦も堪能!小野川で足湯や買い物の時間も(*´艸`)腕念珠は皆さん思い思いの石でステキな一品が出来ました。とても楽しい時間を過ごせました(人´▽`)人



“町のお地蔵さん” (健康一口メモ) 宗教 2 世問題と旅人

宗教 2 世問題は、今日的な宗教団体にとどまらず、家族関係に関わる重要な問題を提起しています。価値観の一方的な押し付けは、家庭をはじめ、至る所で生じています。それはパワーハラスメント、モラルハラスメントの問題でもあります。

知り合いの僧侶も、宗教 2 世ですが、親がカリスマ的な存在で、すでに他界しています。だからこそ、その親によって刻印されたもの、宗教的な教えが絶対的な意味を持ってしまった。教えは、現実を読み解くための材料であり、現実との共鳴の中で教え自体も変容していくべきものでしょう。絶対的なものは幻影であることを仏教自体が教えています。しかし、その教えが、絶対的な意味をもって刻印されてそれが行き止まりを作っている。絶対という幻影に触れる喜びと同時に、その幻影にとらわれてそこから自由に現実の世界を探求することができないでいる。とらわれ人がそこにいます。よって、価値観の一方的な押し付けは、そこに偽装された同意があったとしても、人間が人生という現実を触れ合うことを不可能にしてしまいます。それは大いなる大罪なのです。

一方、その僧侶と私の共通の知り合いは、日本を出て、海外に旅立っていました。世界中には旅をしている人々がいる。その旅人を手助けしながら、旅人の対話を楽しみたいと言っていました。旅先で出会う者同士は、肩書もない匿名的な存在です。何者でもないもの同士に初めて可能になるコミュニケーションの形がある。いかなる、イメージも幻影もなく、絶対もなく、カリスマもない、ただ心と心のリアルな共鳴がある。既存のコミュニケーションに飽き足らず、新しい関係性の形を求めて旅人となったのです。前者がとらわれ人とすれば、後者はさすらい人です。人間の心は旅人であることにあこがれている、そんな気がしています。

Dr.小林 恒司

米沢の伝統料理

おみ漬け

[材料(4人分)]

青菜 5kg・大根 600g (2本)・塩 200
(青菜の4%)・人参 160g (1本)

[A]

砂糖(ザラメ) 大さじ1・しょうゆ 大さじ3

焼酎 100cc

[作り方]

1. 青菜は1cm、人参はせん切り、大根はイチョウ切りにして塩で一昼夜漬ける。
2. 翌日、1を水できれいに洗い、しっかりと絞っておく。
3. 水気を切った2に[A]をふりかけ全体に混ぜ込む。
4. 軽目の重石をしておくと2〜3日で食べられる。冷蔵庫に保存しておく。

※お好みでスルメや数の子を入れても美味しいです！日持ちが短くなりますので注意。



ひっぱりうどん

材料

うどん(乾麺) 200g

納豆(ひきわり) 2パック

薬味・万能ねぎ(小口切り) 適量・サバ缶(水煮) 1缶

めんつゆ(3倍濃縮) 大さじ6・水 大さじ2

[作り方]

1. めんつゆに大さじ2の水を入れる
 2. 納豆はよく混ぜて器に入れておく
 3. ②に汁気を切った鯖缶を加える
 4. ③にめんつゆを加え、ネギを散らす
 5. うどんは袋に記載している茹で時間で茹でる
- ④で茹で上がったうどんを付けて食べる

※お好みで、生卵・ショウガ・七味などを入れても美味しい！

※鍋から取って食べるのがポイントです！



生活支援相談員が「雪若丸」お届けに伺います



昨年に引き続き、山形県から皆さんに新米『雪若丸』の進呈があります。11月から避難されている皆さんのお宅に訪問し、各種相談窓口の情報と一緒にお届けしています。年内には皆さんのお手元へ確実にお届けとは考えていますが、遅れた際にはどうぞご了承ください。生活の困り事、不安な事、要望などがありましたら、是非お聞かせ頂ければと思います。

日中、お仕事されている方、用事がありご不在の方もおられると思いますが、できるだけ多くの皆さんとお会いしてお届けしたいと思っています。ご連絡(都合の良い時間など)のご協力を宜しくお願いします。

不明な点がございましたら、生活支援相談員までお問合わせ下さい。 ☎ 0238-(24)-7881

11・12月のサロン・イベント予定

11月9日(水) カフェ「なじよしたあ」を開催！

10時〜16時まで自由来所のサロン。えほんや絵瑠夢さんの場所をお借りして開催。お菓子と飲み物を準備して待ってます！

11月22日(火) サロン「この指と〜まれっ！」

郷土料理作り体験交流会を開催！

講師の方をお呼びして米沢の郷土料理を作って体験！昼食交流会も開催！小林先生の個別相談会も実施します。

堀江から皆様へご挨拶

この度、一身上の都合により10月31日をもって退職いたしました。半年という短い期間でしたが、4月から皆様には温かく迎えていただき、たくさんの笑顔・優しさ・温かい言葉を数え切れない程いただきました。前向きに頑張る皆様の姿に、私の方が元気づけられる日々でした。退職はしましたが米沢市には居ますので何処かで見掛けた際は声を掛けていただけたら嬉しいです。健康第一です！皆様お体を大切に、これからも元気に頑張ってください。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



お問い合わせ先

米沢市すこやかセンター内 米沢市社会福祉協議会

米沢市西大通1丁目5-60(生活支援相談員:井上)電話・窓口は平日8:30〜17:15まで

TEL 0238-24-7881 携帯 080-5228-5430 080-5228-5342

FAX 0238-24-7861 e-mail honobono-eshakyo@tiara.ocn.ne.jp